

概要版

令和6年度～令和8年度

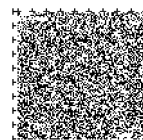
# 佐賀市高齢者保健福祉計画

(第9期介護保険事業計画対応)



令和6年3月

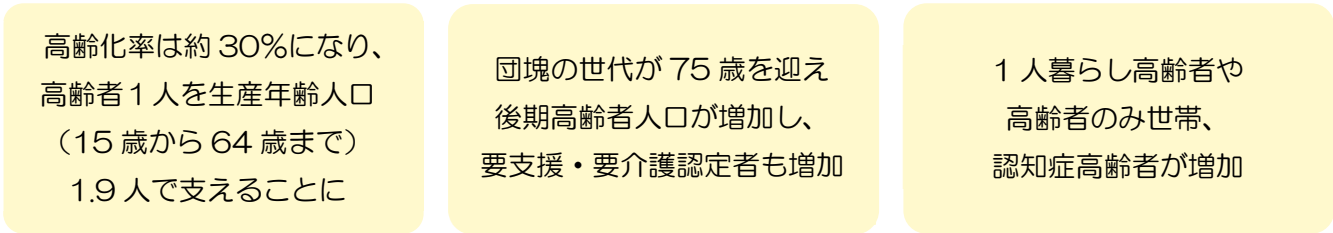
佐賀県 佐賀市



# I 計画策定にあたって

## (1) 計画策定の背景と趣旨

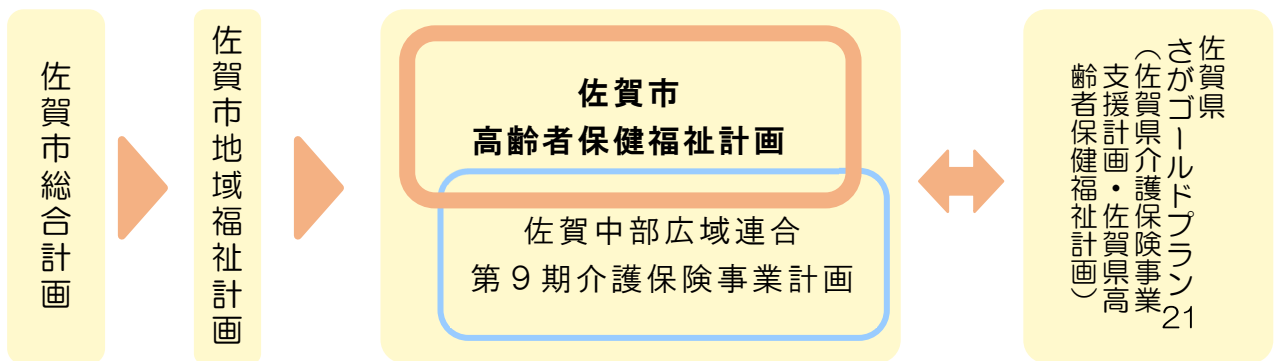
### 令和7年（2025年）の佐賀市の高齢者を取り巻く状況



佐賀市で取り組む「健康」「予防」「介護」「生活支援」などの高齢者施策全般に関わる事業について、市民や関係機関などと連携しながら更なる充実・改善を図っていくために、地域包括ケアシステムの深化・推進を掲げ、新たな「佐賀市高齢者保健福祉計画」を策定します。

## (2) 計画の位置づけ

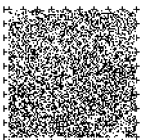
この計画は、佐賀中部広域連合が定める「第9期介護保険事業計画」と一体的な計画として取り扱います。また、佐賀市総合計画や佐賀市地域福祉計画など関連する計画と整合・連携を図ります。



## (3) 計画の期間

第9期介護保険事業計画に合わせて、始期を令和6（2024）年度として、目標を令和8（2026）年度とした3か年計画とします。

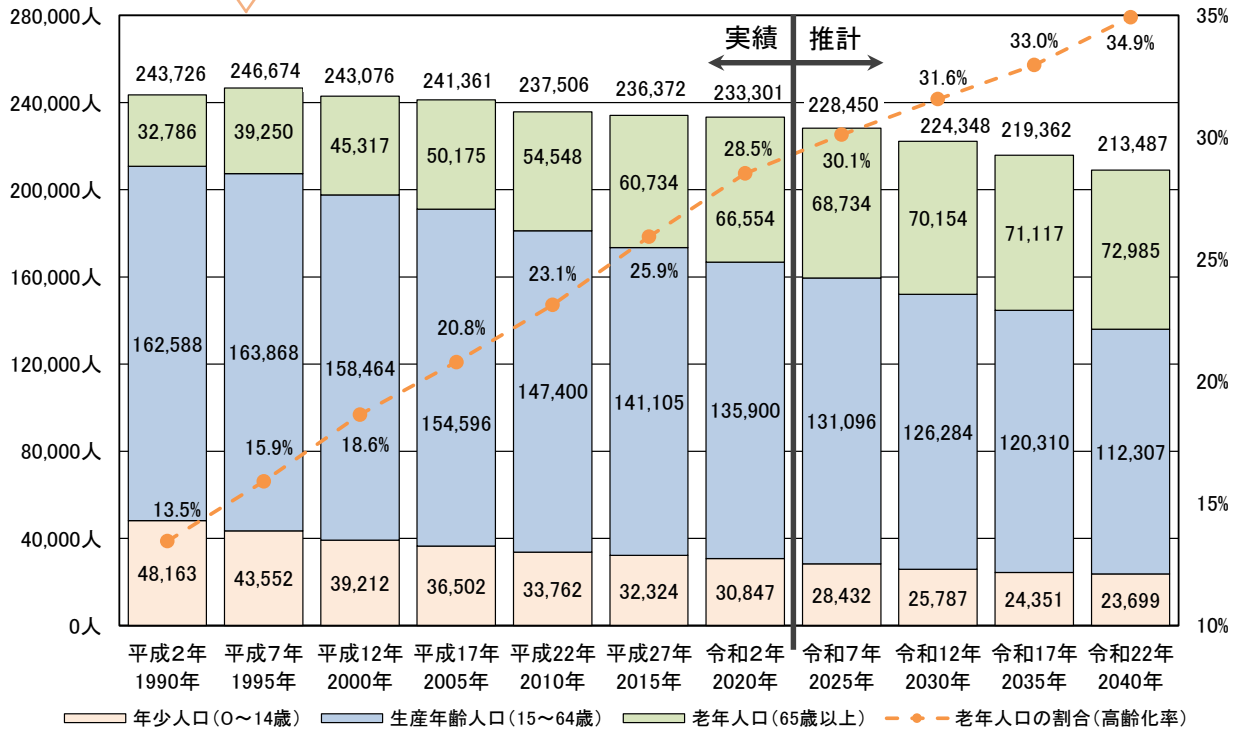
R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029
R3～R5年度の計画			今回策定した計画			次期計画		
			2040年を見据え策定					



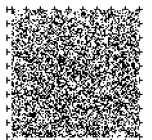
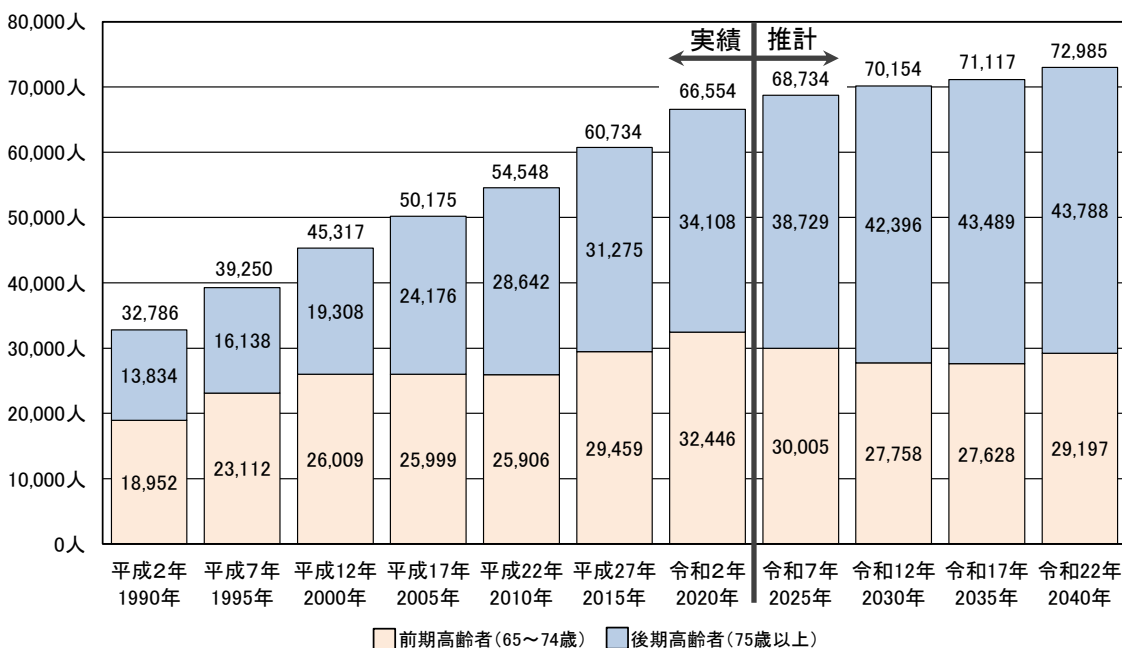
## 2 佐賀市における高齢者の状況

### (1) 人口・高齢化率の推移と将来推計

- 高齢化率（総人口に占める高齢者人口の割合）は、平成2年に13.5%であったものが、令和2年には28.5%になり、令和7年には約30%になる見込みです。
- 平成2年には生産年齢人口（15歳から64歳まで）5人で1人の高齢者を支えていましたが、令和7年には生産年齢人口1.9人で1人の高齢者を支えることになる見込みです。

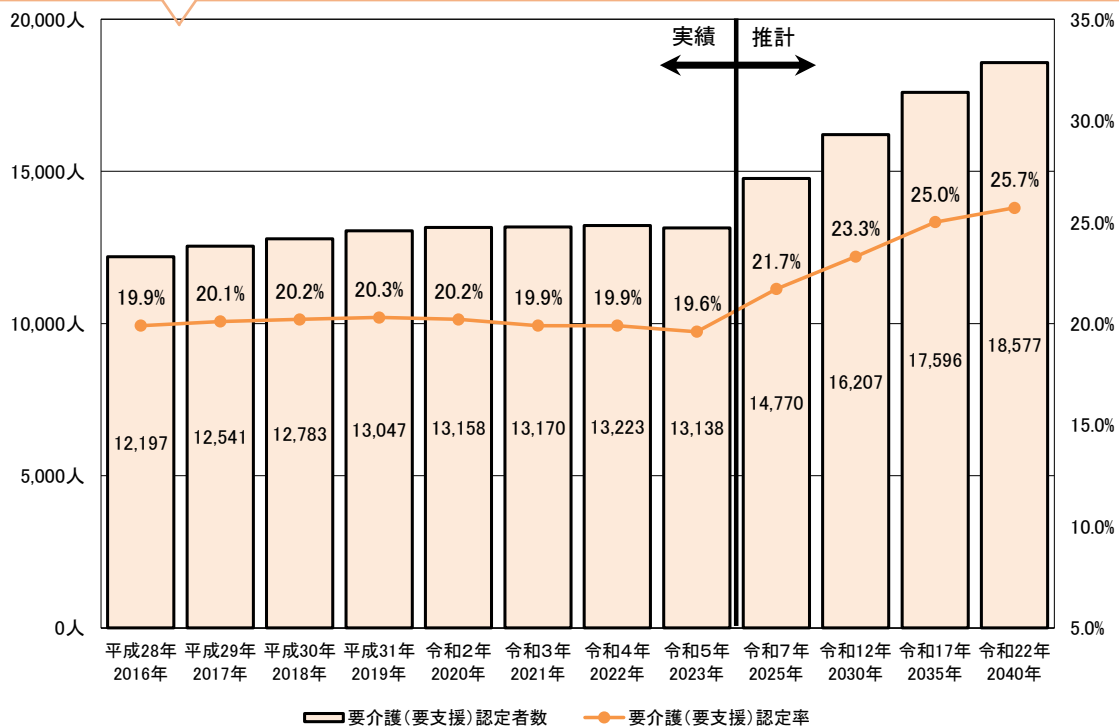


- 高齢者人口の年齢構成をみると、後期高齢者（75歳以上）の人口が、前期高齢者（65歳から74歳まで）の人口を上回っており、令和7年には、高齢者人口の約56%を後期高齢者が占める見込みです。

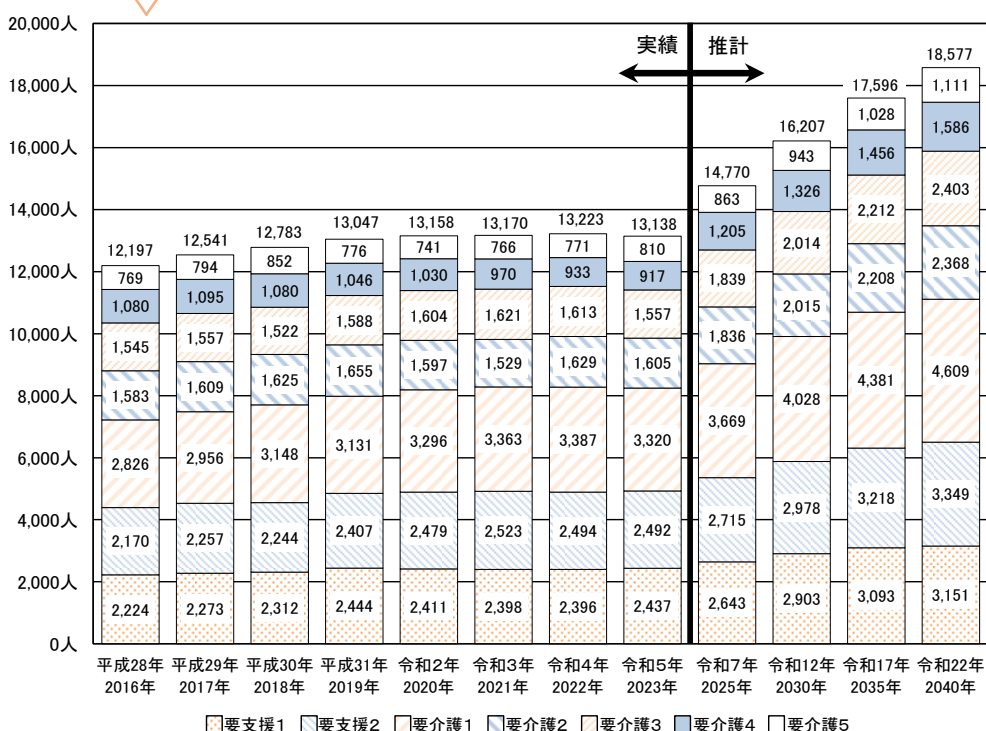


## (2) 要支援・要介護認定者数の推移と将来推計

- 要支援・要介護認定率を見ると、平成28年から令和2年は20%前後で推移しています。認定者数で見ると令和4年をピークに令和5年は減少していますが、依然として13,000人を超えて推移しています。令和7年には、認定率は21.7%、認定者数も14,770人と大きく増える見込みであり、その傾向は令和22年まで続いていきます。



- 要支援・要介護別の認定者数を見ると、要介護度の低い要支援者（要支援1・2）は、認定者全体の4割近くを推移する見込みであり、客観的な視点での健康づくりや介護予防をより一層推進していくことが求められています。

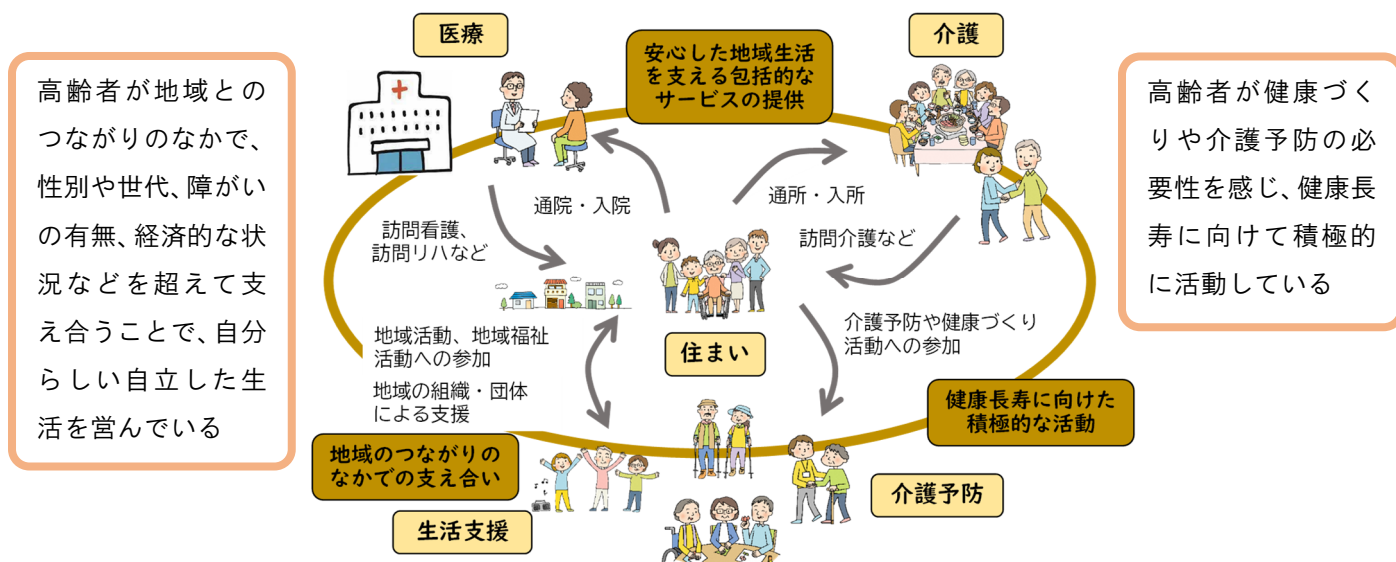


### 3 目指す姿と基本目標

#### 2040年の目指す姿

## 住み慣れた地域で支え合い、 自分らしく自立した生活ができるまち

高齢者が住み慣れた地域や望む場所で安心して生活できるよう、医療や介護、保健、福祉における必要なサービスが包括的に提供されている



2040年の目指す姿の実現に向けて、4つの基本目標と4つの重点取り組みを設定します。

#### 基本目標1 地域で支え合う仕組みづくり

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、高齢者の暮らしを支える「支え合い」の地域づくりを進めながら、複雑化する福祉課題を解決する重層的な支援体制の整備を進めながら、自立した生活を営むための地域包括ケアシステムの深化・推進に努めます。

#### 基本目標2 認知症施策と高齢者の権利擁護の推進

認知症の人の増加が避けられない状況にあるなか、予防から早期発見、さらに認知症発症後の生活支援体制づくりまでを総合的に進めます。また、自身で意思決定が行えない状況にある高齢者の権利擁護に関する支援、高齢者虐待の防止や早期発見に向けた取り組みも行います。

#### 基本目標3 健康づくりと介護予防の推進

高齢者が自らの健康維持・増進に心がけ、健康づくりや介護予防の取り組みに積極的に参加できる環境づくりを進めます。また、医療・健診・介護データなどを活用し、早期に必要な支援を行います。

#### 基本目標4 自立と安心につながるサービスの充実

高齢者が生きがいを持って、充実した生活を送ることができるよう、就労や地域活動などへ参加する環境づくりを進めます。また、高齢者の在宅生活を支える、きめ細かな福祉サービスの充実を図ります。

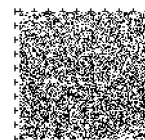
#### 重点取り組み

**重点1**  
地域を支える  
ネットワークづくりの強化

**重点2**  
認知症施策の推進

**重点3**  
高齢者の権利擁護の推進

**重点4**  
高齢者の保健事業と  
介護予防の一体的な実施



## 4 重点取り組み

### 重点1 地域を支えるネットワークづくりの強化

#### 多様な主体による取り組みの支援・連携強化

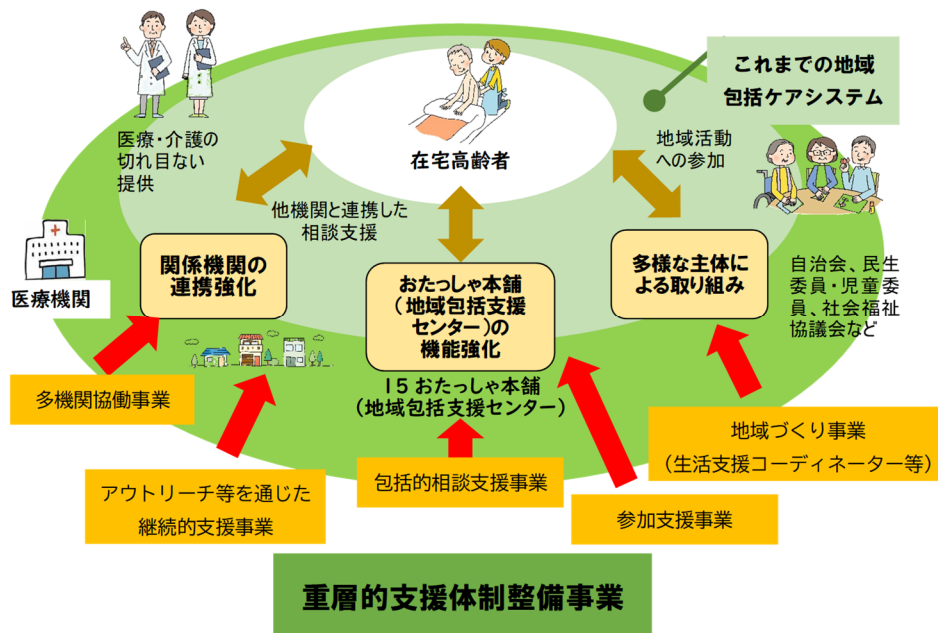
(◎：拡充 ●：新規)

- 令和6（2024）年度から佐賀市社会福祉協議会に「生活支援コーディネーター」を配置し、地域資源・人材の発掘や地域の支え合いの仕組みづくりを推進します。
- ◎市直営のおたっしゃ本舗佐賀が、民間法人が設置する14のおたっしゃ本舗（地域包括支援センター）の抱える複合的な相談内容への対応について、他機関との連携を進めます。
- ◎医療と介護の切れ目のない提供のために作成された入退院支援ルールの更なる周知・活用を図るなど、医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を進めます。
- ◎地域の担い手の発掘・支援や、住民主体の取り組みへの支援を行いながら、公的なサービス以外の地域の支え合いによる生活支援サービス（地域の支え合いによる見守り、通いの場づくり、簡単な家事支援など）の創出・整備を進めます。
- 重層的支援体制の整備と連動した各機関との連携強化による相談体制づくり、また相談から支援へとつなぐ体制づくりに努めるとともに、アウトリーチ型の相談など、支援を必要とするも自ら相談ができない人をすくい上げる体制づくりを行います。

#### おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）の機能強化

- ◎各おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）の管理者会議やヒアリングなどを通して、機能評価状況や課題を把握し、佐賀中部広域連合と連携しながら、その解決を図ります。
- ◎おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）の個別事例解決力の向上に向け、職種別研修会や目的別研修会、佐賀中部広域連合と連携した研修などを行い、おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）の職員の資質向上を図るとともに、関係機関と連携しやすい体制づくりを進めます。

項目	現状値（R4）	目標値（R8）
住民主体サービス事業取り組み団体	8団体	11団体
おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）における相談件数	15,949件	17,500件



## 重点2 認知症施策の推進

### 普及啓発・相談体制の整備

(◎：拡充 ●：新規)

- ◎「認知症サポーター養成講座」を身近な地域で開催し、認知症に関する理解や正しい知識の普及啓発を図るとともに、その修了者に対して認知症の知識や対応方法をより深く学べる「認知症サポーター・ステップアップ講座」を開催し、地域住民同士での支援・ボランティア活動につなげます。
- ◎ものわすれ相談室にて、認知症や物忘れに関する相談を受け、早期に適切な治療・サービスに結びつけます。
- ◎多職種の専門職で構成される認知症初期集中支援チームが、おたっしゅ本舗（地域包括支援センター）と連携しながら、認知症の人やその家族に対し初期の支援を包括的・集中的に行い、必要な医療や介護に結びつけることで自立した生活を送れるようサポートします。
- 認知症に関する相談窓口等の情報（認知症地域支援推進員、認知症ケアパス）の普及啓発を強化し、早期に認知症の本人やその家族を支援する体制づくりに努めます。

### 当事者・家族への支援体制の整備

- 認知症サポーターなどの活動を促進するために、各おたっしゅ本舗（地域包括支援センター）に「チームオレンジコーディネーター」を配置し、認知症の人やその家族の支援ニーズを拾い上げ、ニーズに即した社会参加や支援体制の構築、結びつけを推進していきます。
- ◎認知症の人やその家族を対象に、認知症の人に対する具体的な接し方等の情報交換が行える地域における集いの場の企画・運営に関する助言を行い、関係機関と連携し、広報を実施します。
- ◎行方不明になるおそれがある人の情報を事前に市に登録することにより、見守り体制を整えるとともに、検索・発見時にスムーズな対応を行うための「あんしん見守り事前登録事業」を推進していきます。

項目	現状値（R4）	目標値（R8）
認知症サポーター数（平成20年度からの累計）	37,900人	45,000人
認知症サポーター・ステップアップ講座受講者数（令和元年度からの累計）	248人	400人
あんしん見守り事前登録事業 登録申請者数	138人	300人



### 重点3 高齢者の権利擁護の推進

#### 成年後見制度の利用促進

(◎：拡充 ●：新規)

◎佐賀市社会福祉協議会に「佐賀市成年後見センター(中核機関)」を設置し、成年後見制度<sup>\*</sup>の利用促進を図る取り組みを行います。

◎高齢者の権利擁護と財産保護のため、おたっしや本舗(地域包括支援センター)、消費生活センター、佐賀市社会福祉協議会および専門職団体などとの権利擁護支援ネットワークの構築を推進していきます。

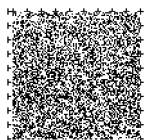
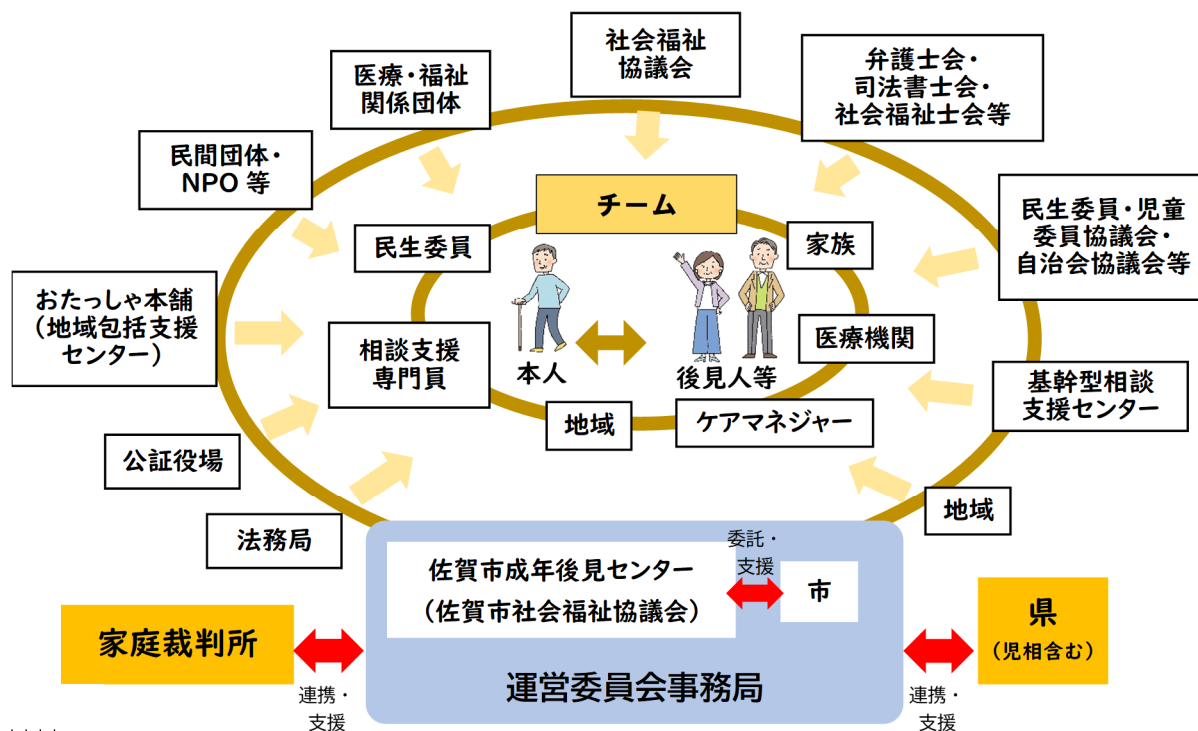
●成年後見人等の受け皿不足が発生しており、家庭裁判所等と協議を進めながら、今後は専門職後見人の受任について拡大を図ります。

◎市民が積極的に将来の自分について考えることができるよう、終活に関する「佐賀市あんしんノート」を毎年作成するとともに、おたっしや本舗(地域包括支援センター)や佐賀市社会福祉協議会による地域での出前講座、講演会を実施し、普及啓発を図ります。

◎市民後見人について、具体的な活用の仕組みづくりについて検討を行います。

<sup>\*</sup>成年後見制度：認知症、知的障がい、精神障がい、発達障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない人について、本人の権利を守る援助者(「成年後見人」等)を選ぶことで、本人を法的に支援する制度。

項目	現状値 (R4)	目標値 (R8)
相談件数(各地域包括支援センター)	333件	330件
相談件数(佐賀市成年後見センター)	208件	350件
家庭裁判所に登録のある専門職団体	5団体	6団体



## 重点4 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

### データを活用した取り組みの推進

(◎：拡充 ●：新規)

◎ビックデータを活用した総合的な分析により、健康課題を抱える高齢者や健康状態の不明な高齢者などを把握し、専門職によるアウトリーチ支援（健診受診や治療勧奨、通いの場での参加勧奨など）を行い、疾病の重症化予防および介護予防を図ります。

●「高齢者実態調査」にて把握したフレイル<sup>\*</sup>やオーラルフレイルのリスクが高い高齢者を抽出し、健診受診や治療勧奨、通いの場などへの参加勧奨を行い、重症化予防および介護予防を図ります。

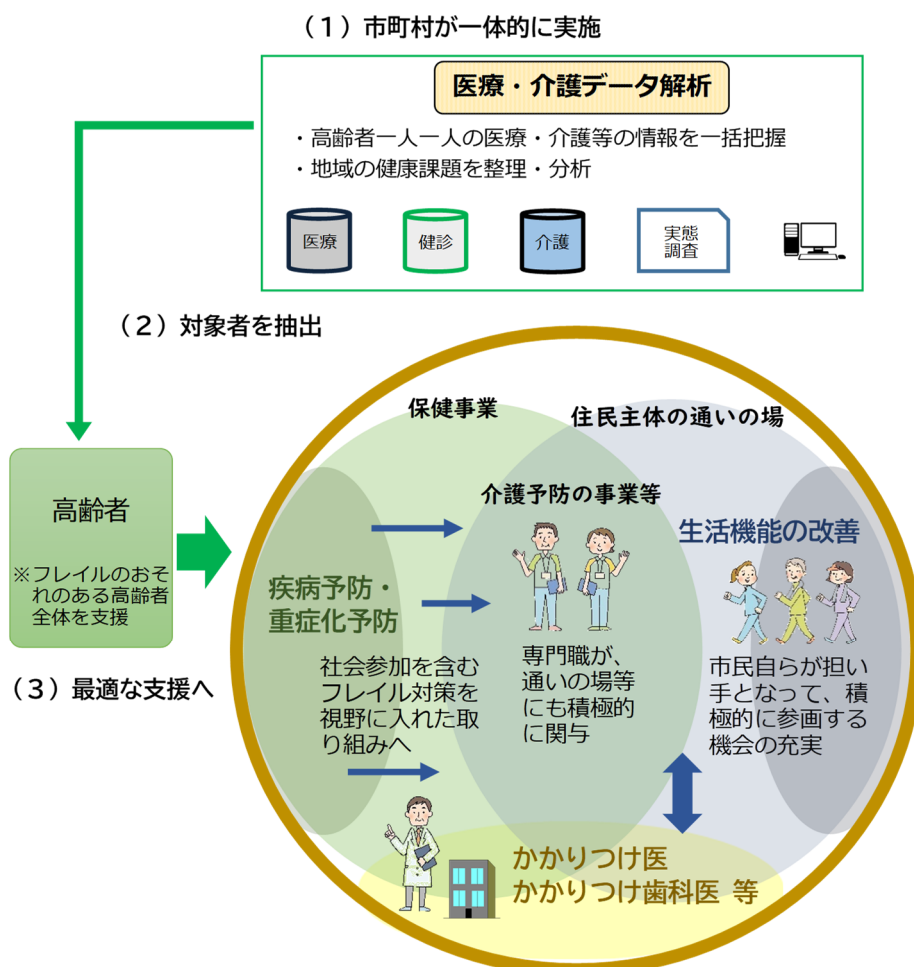
### 通いの場における介護予防の推進

◎継続的な介護予防の取り組みを促すために、身近な地域での通いの場づくりを進めます。

◎通いの場などへ専門職が積極的に関与する機会を設け、運動・栄養・口腔ケアなどの指導を行い、フレイルやオーラルフレイル（口の機能が衰えること）の予防を進めます。

※フレイル：加齢に伴う心身の変化や周囲の環境によって虚弱になった状態

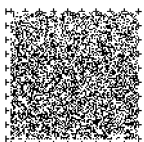
項目	現状値（R4）	目標値（R8）
住民主体の通いの場の設置数	387箇所	474箇所
住民主体の通いの場の参加人数	9,583人	11,733人



# 5 施策体系

4つの基本目標、12の施策、64の事業で構成します。

基本目標	施策	事業・取り組み内容
<b>1</b> <b>地域で支え合う 仕組みづくり</b>	(1) おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）運営の充実	おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）の機能の充実【重点1】 総合相談機能の充実【重点1】 地域ケア会議の充実 など
	(2) 在宅医療・介護連携の推進	関係多機関とのネットワーク構築 入退院支援ルールの周知・活用【重点1】 市民への普及啓発
	(3) 生活支援体制の整備	生活支援コーディネーターの配置【重点1】 コミュニティソーシャルワーカーの配置 住民主体サービスへの支援【重点1】 など
<b>2</b> <b>認知症施策と高齢者の 権利擁護の推進</b>	(1) 認知症施策の推進	認知症サポーターの養成と活動促進【重点2】 あんしん見守り事前登録事業【重点2】 認知症初期集中支援チームによる支援【重点2】 など
	(2) 高齢者の権利擁護の推進	相談支援窓口となる佐賀市成年後見センター（中核機関）の推進【重点3】 関係機関とのネットワーク構築【重点3】 市民後見人の養成【重点3】 など
<b>3</b> <b>健康づくりと 介護予防の推進</b>	(1) 健康づくりの推進	健康づくりに関する取り組みの推進 各種健（検）診の受診勧奨 など
	(2) 介護予防の充実	介護予防事業 住民主体の通いの場の支援【重点4】
	(3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	高齢者実態調査【重点4】 シニアのための元気度測定【重点4】 データを活用した介護予防や生活習慣病等の重症化予防【重点4】
<b>4</b> <b>自立と安心につながる サービスの充実</b>	(1) 社会参加の推進	老人クラブ活動への支援 高齢者バス優待乗車券への助成 高齢者の就労の促進 など
	(2) 在宅生活の継続支援	市独自の在宅生活支援サービス（安否確認・軽度生活援助・寝具洗濯乾燥消毒・緊急通報システムなど） あん摩、はり、きゅう等施術券交付事業 など
	(3) 生活環境の整備	老人ホーム措置事業 生活支援ハウス運営事業 高齢者福祉施設マップ など
	(4) 安心につながる取り組みの推進	高齢者見守りネットワーク事業 終活に向けた普及啓発【重点3】 複合的な福祉課題の解決に向けた体制づくり（重層的支援体制整備事業） 民生委員・児童委員との連携 など

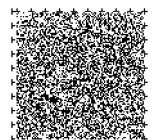


## 【参考】日常生活圏域別高齢者人口の推計

単位：人

	実績値	推計値			
	令和5年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年
①佐賀地区（勸興・神野）	17,933	17,811	17,384	16,818	16,141
高齢者人口	4,894	5,000	5,215	5,367	5,489
高齢化率	27.3%	28.1%	30.0%	31.9%	34.0%
②城南地区（赤松・北川副）	20,510	20,310	19,757	19,104	18,306
高齢者人口	5,671	5,657	5,627	5,576	5,714
高齢化率	27.6%	27.9%	28.5%	29.2%	31.2%
③昭栄地区（日新・嘉瀬・新栄）	20,960	20,805	20,311	19,716	18,977
高齢者人口	6,716	6,760	6,696	6,550	6,366
高齢化率	32.0%	32.5%	33.0%	33.2%	33.5%
④城東地区（循誘・巨勢・兵庫）	29,667	29,553	29,167	28,661	28,069
高齢者人口	6,774	6,839	7,139	7,458	8,021
高齢化率	22.8%	23.1%	24.5%	26.0%	28.6%
⑤城西地区（西与賀・本庄）	17,938	17,995	18,127	18,177	18,137
高齢者人口	4,878	4,918	5,034	5,201	5,394
高齢化率	27.2%	27.3%	27.8%	28.6%	29.7%
⑥城北地区（高木瀬・若楠）	22,187	22,273	22,361	22,345	22,311
高齢者人口	6,453	6,461	6,463	6,460	6,697
高齢化率	29.1%	29.0%	28.9%	28.9%	30.0%
⑦金泉地区（金立・久保泉）	8,024	7,897	7,506	7,068	6,603
高齢者人口	2,970	2,949	2,876	2,731	2,598
高齢化率	37.0%	37.3%	38.3%	38.6%	39.3%
⑧鍋島地区（鍋島・開成）	21,622	21,158	19,889	18,489	16,939
高齢者人口	5,613	5,789	6,164	6,417	6,647
高齢化率	26.0%	27.4%	31.0%	34.7%	39.2%
⑨諸富・蓮池地区（諸富町・蓮池）	11,553	11,217	10,360	9,497	8,596
高齢者人口	4,052	4,016	3,835	3,751	3,578
高齢化率	35.1%	35.8%	37.0%	39.5%	41.6%
⑩大和地区（大和町）	23,349	23,456	23,618	23,601	23,454
高齢者人口	6,703	6,837	6,981	6,926	7,052
高齢化率	28.7%	29.1%	29.6%	29.3%	30.1%
⑪富士地区（富士町）	3,246	3,061	2,634	2,259	1,894
高齢者人口	1,494	1,480	1,345	1,197	1,054
高齢化率	46.0%	48.4%	51.1%	53.0%	55.6%
⑫三瀬地区（三瀬村）	1,134	1,082	947	849	750
高齢者人口	497	481	465	447	435
高齢化率	43.8%	44.5%	49.1%	52.7%	58.0%
⑬川副地区（川副町）	15,059	14,648	13,573	12,421	11,237
高齢者人口	5,462	5,444	5,264	5,043	4,737
高齢化率	36.3%	37.2%	38.8%	40.6%	42.2%
⑭東与賀地区（東与賀町）	7,661	7,391	6,723	6,053	5,374
高齢者人口	2,199	2,207	2,237	2,225	2,254
高齢化率	28.7%	29.9%	33.3%	36.8%	41.9%
⑮久保田地区（久保田町）	7,446	7,267	6,768	6,230	5,677
高齢者人口	2,273	2,322	2,376	2,388	2,338
高齢化率	30.5%	32.0%	35.1%	38.3%	41.2%

実績値は、令和5年9月末現在（佐賀市住民基本台帳）



令和6年度～令和8年度  
佐賀市高齢者保健福祉計画  
(第9期介護保険事業計画対応)  
【概要版】

発行者：佐賀市 保健福祉部 高齢福祉課  
〒840-8501 佐賀県佐賀市栄町1番1号  
TEL：0952-40-7253 FAX：0952-40-7393  
E-mail：korei@city.saga.lg.jp

